

# うさぎ組だより

平成29年 3月号  
社会福祉法人 尚徳福祉会  
保土ヶ谷保育園

朝夕は寒く感じる事もありますが、日中は暖かい春の日射しを感じられるようになりました。外を歩くと梅の花が綺麗に咲いていて、タンポポや菜の花が咲いているのも見かけますね。

1年間を振り返ると出来るようになったことが増え、心も体も大きく成長しました。

一人遊びが多かったうさぎ組ですが、お友達と一緒に遊べるようになって今では数人のグループに分かれて遊んでいます。玩具を貸してあげる姿も見られるようになりました。

自分の気持ちを言葉にして相手に伝えられるようになり、お友達に「〇〇だよ」と教えてあげる姿も見られます。

食事では、スプーンの持ち方がとっても上手になり、お皿を持ってこぼさずに上手に食べられるようになりました。

着替えも自分で上手に出来るようになり、脱いだ洋服をたたむ事にも挑戦しています。

オムツだった子ども達がパンツになり、トイレに行く事を教えてくれるようになりました。さらにトイレの前で並んで待てるようになって、ズボンも全部脱がずにひざまで下げて座っています。

子ども達と過ごした1年間はあっという間でしたが、たくさんの成長を共に喜び合えたことをとても嬉しく思います。行き届かない面もあったと思いますが、保護者の方にはご理解やご協力をいただいたこと深く感謝しております。ありがとうございました。

うさぎ組での残りわずかな日々を大切にしながら、子ども達と笑顔いっぱい楽しく過ごしていきたいと思えます。



\*おしらせ\*

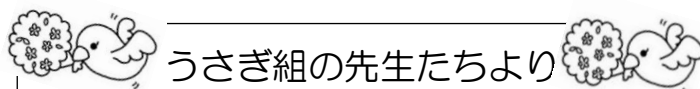
3月6日の月曜日から

おやつのタオル2枚と

お昼のエプロンがなくなります。

持ち物がタオル1枚に変わります。

よろしくお願ひします。



うさぎ組の先生たちより

☆子どもたちのたくさんの笑顔、日々の成長を間近に感じ、幸せでした。

☆うさぎ組のお友達の笑顔・元気な声は、私のパワーの源です。

☆かわいいうさぎ組さんの笑顔に癒され、楽しく過ごす事が出来、幸せでした。

☆みんなにたくさん遊んでもらい、たくさん勉強させていただきました。

☆子どもたちの成長と共にたくさんの思い出が出来ました。



一年間ありがとうございました。